



2026年5月7日

各位

会社名 ディーエムソリューションズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 花矢 卓司  
(コード番号: 6549 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員管理本部長 吉田 慎一郎  
(TEL 0422-57-3921)

### 2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、2025年5月13日に公表した2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2026年3月期通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,830	百万円 800	百万円 798	百万円 515	円 銭 185.50
今回修正予想 (B)	25,560	938	967	640	231.98
増減額 (B-A)	2,730	138	169	124	
増減率 (%)	12.0	17.4	21.2	24.2	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	21,155	678	685	496	177.71

#### 2. 業績予想修正の理由

2026年3月期連結累計期間における当社グループの業績は、ダイレクトメール事業における発送代行サービス、EC事業者の商品保管や在庫管理、商品注文時の梱包や発送を行うフルフィルメントサービス、両サービスにおいて新規顧客の獲得及び既存顧客からの受注がともに想定を上回り、好調に推移致しました。

発送代行サービスにおいては、当社の特徴のひとつである小中ロットの発送案件の受注が堅調に推移したことに加えて、課題としていた大ロット案件の受注に向けた営業体制の構築やマーケティング領域への人的投資による提案営業体制の強化により大ロットの発送案件の受注も獲得し、想定を大きく上回る進捗となりました。

フルフィルメントサービスにおいては、EC事業者向けの物流代行サービス「ウルロジ」の認知度の向上に加え、国立フルフィルメントセンターの本格稼働や八王子第6フルフィルメントセンターの新規開設等、生産能力の強化をあわせて行うことで、新規顧客の獲得及び大口顧客の出荷関連業務が

増加し、こちらも想定を上回る結果となりました。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、前回発表予想（2025年5月13日発表）を上回る見通しとなりました。

※ 上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以 上